

総会発言

消費税―

百害あつて一利なし

北海道の会 富堂 保則さん



7月の参院選は、消費税導入後、初めて「消費税減税・廃止」が

争点となる歴史的な選挙戦でした。「減税・廃止」を掲げた政党が議席を増やし、衆参とも与党を過半数割れに追い込んだことで、「減税・廃止」の展望が開かれました。

インボイスがスタートして2年。確定申告は、昨年3カ月分、今年は1年分となり、「こんな税金払えない」「何のために商売しているのか、わからない」「インボイスはいらない」「消費税は下げてほしい」と怒りが寄せられました。

まさに消費税もインボイス制

度も「百害あつて一利なし」です。消費税は廃止・減税、インボイスは廃止以外ありません。この中で消費税をわかりやすく紹介しているのが、会報「ノー消費税」です。私も総会に向けて読者5千人の呼びかけに応え、民商役員中心に読者を増やして参加できました。

こんな税制は

1日も早くなくしたい

青森の会 斉藤 慶子さん



36年前に悔しい思いをした消費税は「社会保障のため」と言っ

て3%で導入され、いま10%、今度はインボイスまで導入し小規模事業者、フリーランスに深刻な負担増を押し付けてきました。ところが社会保障は悪くなるばかり、どこまで国民を苦しめるのか。

加えて物価高騰、賃金や年金

は低く抑えられ、悪政は数えればきりがありません。私は40年働いてきました。が年金は月12万円ちょっと、家賃生活でなおさら大変です。医療も介護も改悪がひどく、利用するときは負担が重い。さらに物価が上がれば、その分消費税が増え重くのしかかります。こんな税制は1日も早くなくしたいと心底思います。

青森の会は、各界連に結集して月1回の宣伝、最近では若い医療の仲間も参加。役員会も月1回行い、会報読者も1000人を超えました。

この総会で学び減税・廃止へ進めていく決意です。

宣言署名は県・盛岡と

ともに4市で

岩手の会 藤村 敬吾さん

岩手の経済状況は近年に悪化しています。2025年上半期の倒産は45件ですが、これ

中央会計税理士法人

〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋一丁目一五〇七
心斎橋アサヒビル3階
FAX 〇六 (六二四五) 六三三二五
FAX 〇六 (六二四五) 六三三二六

消費税は廃止し、税金は応能負担にもとづいて

税理士 京阪パートナーズ

〒572-0084 大阪府寝屋川市香里南之町二八番二四号
トイカンマンション香里園駅前二〇号
FAX 〇七二 (八三三三) 二八二二二

税金は平和で豊かな暮らしのために税金は応能負担原則にもとづいて

大阪総合会計事務所

所長・税理士 竹内 克謹

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋二丁目一七
FAX 〇六 (六二〇二) 九二五二二

中小企業家のための税金相談

神戸共同経理事務所

〒650-0011 神戸市中央区下山手通
FAX 〇七八 (三六八二) 六〇五二二
FAX 〇七八 (三六八二) 六九九三三

税理士法人総合会計

代表社員・税理士 中村 聡

〒754-0002 山口県山口市小郡下郷二丁目九三一二
FAX 〇八三 (九七三三) 八三三六六



は11年の東日本大震災以降、最悪の件数となっています。さらに経営基

盤の弱い中小企業の約1割が倒産に追い込まれると危惧されています。その背景にはコロナ禍から業績の回復が遅れ、資材の高騰、消費の低迷などがあり、消費税減税とインボイス廃止は、地域経済にとって切実な要求となっています。

岩手の会は、生協の「暮らし支援デー」に毎月2回、店舗前を借りて宣伝署名を行い、24日の各界連の行動に参加してきました。盛岡のほか宮古、北上、陸前高田、奥州などで他団体と宣伝署名に取り組んでいます。

「消費税減税」の請願・陳情は、県と33の市町村議会に提出、北上市、奥州市、金ヶ崎町で意見書が採択されました。

減税の絶好の機会、頑張ります。

私は25時間活動のバカ男

埼玉の会 内川 幸一さん



皆さんこんにちは。

私は毎日

「消費税なくそう」「安保

をなくそう」ののぼり旗をもって平和通りで「peaceウォーク」を行っています。毎日3回1回20分以上で1日1時間以上行っています。

私は、みんなで楽しくカラオケなどで歌って多くの人たちと交流をして、なくす会の運動などに参加してもらおう。こういう活動をしています。

日本の防衛費をGDP比3・5%にするという案が出ていますが、防衛費は三木元首相が言っていた1%以下にすること。そして消費税を5%にし2年後は廃止する。この運動を日本中の平和を求める団体、市民団体と協力してやっていきたいと思っています。

私も皆さんと同じように、笑顔で楽しく活動できる「なくす会」を作りたい。皆さんもできることは何でもやりましょう。

継続は力なり

これからも続けていきたい

福島・郡山の会 渡辺 政孝さん



一昨年の9月24日から毎月24日に郡山駅西口で宣伝署名を行っています。

います。

目立つように、のぼり旗や横断幕を広げ、3人が交代でマイク宣伝をしながら署名を訴えています。ニュースを見て行動参加者が広がってきています。最初は5〜7人の参加でしたが現在ではほぼ10人前後になっています。メンバーは20人ほどです。1年で参加者は延べ100人、署名は202人になりました。

した。先の参議院選挙で消費税減税の公約を多くの野党が掲げたことから市民の消費税への関心が高まっているように感じます。宣伝署名活動以外では他団体の税金学習会での講師を担ったりしています。この間「ノー消費税」の購読者を4〜5人拡

CHIIHIRO CALENDAR

いわさきちひろカレンダー

世界中のこども みんなに平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、ひろがっています。



いわさきちひろ作品普及会

消費税ノー！

税理士 第一 経営共同経理

代表社員 税理士 田中 芳幸

社員 税理士 荒尾 壽味雄

〒861-1305 菊池市北宮三二一七一五
☎096八(二五)一〇三六

大しています。今後、郡山のなくす会の会員を増やし、世話人の体制も充実させていきたいと思っています。継続は力なりでこれからもこつこつと活動を続けていきたいと思っています。

インボイス廃止の意見書

県議会と13市町で実現

埼玉の会 川嶋 猛さん



2024年12月に埼玉県議会がインボイス廃止を求める意見書を

可決したことは、全国の運動を大いに励ました。埼玉の連絡会となくす会は、県内市町村議会にもインボイス廃止の請願を出し、国に意見書を上げさせようと請願運動を提起。今年6月議会までに県内63市町村の中で13の市・町の議会で請願が採択されました。多くの場合議会では、民主的団体の請願に賛成

するのは共産党など一部にとどまり、保守・自民系党派は請願をつぶす立場でしたが、それらが賛成に変わったのは、地域の中小業者・フリーランスの声があつたのだと思います。

請願運動や県内の様々な運動をニュースで「ノー消費税」と一緒に会員に届けてきました。

この1年、商工会議所を訪ね会員企業の消費税・インボイスの影響の聞き取り、県労連からは最低生活費調査、米屋さんから聞きとった米価高騰の影響などを取り上げてきました。今後も現場の声や運動を取り上げていくように頑張ります。

世話人を中心になくす会の活動を再開させて

神奈川の会 三浦 謙一さん

神奈川の会が高齢化や介護で運動が停滞、地域の4つ会の3つは会報の配達のみで、事務局4〜5人は、忙しい人が多く集



まつの会議は大変です。県の総会でも人集めには苦勞しています。

「ノー消費税」読者は300人。昨年の衆議院選で小選挙区の候補者92人に「消費税の公約について」のアンケートを実施。共産党18人、立民5人、維新1人、自民からも回答があり、結果をニュース、民報に掲載しました。2月9日に総会を開催し、全国常任世話人の梅村さえこさんが「どう関係ある消費税減税と103万円の壁」をテーマに講演しました。会報読者と赤旗日刊紙に学習会のチラシを入れたら36人といつも2倍の参加。衆議院選で与党が過半数割れをし、いま頑張り時を実感しています。世話人の名簿をみて読者・世話人の組織をし、15人読者を拡大。総会へ向けて50数人の地方議員の未読者に訴えて拡大しました。

消費税は一刻も早く5%に (ギター伴奏で)

新潟の会 酒井 光男さん



いつも宣伝の時に歌っている「消費税はいますぐ廃止」をギター

演奏で歌います。

♪10%になつてからずしり重い消費税、給料上がるの各駅停車 物価上がるは新幹線 ああ暮らしを節約しても お札が羽になつて飛んで行く 一刻も早く5%にして 庶民にお金が回るように 心配しないです 暮らせるように みんなで力をあわせよう 消費税の増税は福祉だけに使うと聞いたけど とんでもない! 病院は減らすし トランプ言いなり飛行機爆買い 福祉を削って金持ちだけが こんな仕組みは許せない あ、それら! 一刻も早く5%にして、庶民にお金が回るように 心配

しないで暮らせるように みんなで力をあわせよう 消費税は5%にしてインボイスは廃止！

今後の取り組み

京都の会 横山 榮二さん



いま消費税減税が出番の情勢です。京都大学生を対象に宣伝・対

話をする、ほとんどの学生が300～500万の借金、学費が高すぎることに怒りが。

シールアンケートは気軽に對話ができます。「大企業優遇の税制はひどすぎる。571兆円を消費税でとって、600兆円を大企業や大金持ちの減税へは、もっとアピールをすべき」「ゼロでなくても3%にしてほしい」などの声が寄せられました。民青同盟でパンフを使って学習会を聞き、「社会保障のためといいながら、病床を削減する財

源にしているのはひどい」輸出戻し税についても、「こんな大企業優遇はない」など怒りが寄せられ、廃止の展望を語ると元氣になります。学ぶことが大事です。地域でパンフをつかって学習。もっと小さな会で話をして欲しいという声もあります。5千人読者達成へのニュースに励まされました。18日に京都の総会を開きます、213人の読者を250人に拡大したいと決意しています。

「ノー消費税」を増やす

チャンス

大阪・富田林の会 為 仁史さん



吹田市議会が「消費税引き下げを求め」意見書を全会一致で採

択しました。吹田市は「千一・片山・山手の会」が毎月、JR駅前などで署名宣伝を行っています。

「泉北の会」や「八尾の会」でも定例宣伝を行っています。大阪の会としては、消費税増税に反対する「関西連絡会」や「消費税廃止大阪連絡会」と一緒にタミナル宣伝などを行っています。

私は生健会の活動もしています。富田林は建設職人が多い地域で、生健会の会員で以前は消費税申告は2件ほどでしたが、インボイスが導入されてから3件ほどに増えました。職人の収入は年400万～500万円ほどです。経費を引けば所得は月30万円程度です。その中から20万円程の消費税を負担するのは大変です。

消費税・インボイスへの怒りが高まっています。「ノー消費税」の読者を増やすチャンスです。

粘り強い活動に確信

和歌山県の会 吉田 小雪さん

継続している活動を報告します。



一つは月1回の常任世話人会です。消費税はもちろんですが、政治への怒り、暮らしのことなど

お茶やコーヒー、たまにはお菓子付きで楽しい時間を過ごしています。おしゃべりの合間を縫って行動を決めています。106号となった和歌山ニュースと「ノー消費税」を届ける仕分けや財政報告も行います。会報を手配りするようになって還元金のおかげで財政は健全化しました。

二つ目は宣伝行動です。9月24日の宣伝はいちばん多くの人から激励されました。「消費税を早く減税してほしいわ」などの声や「5%なんて言わんと消費税はゼロをもっと訴えた方がいい」とアドバイスする人もいました。

参院選で消費税減税を争点に押し上げ、8政党が「消費税減税」を公約にかかげたことは、

私たちの粘り強い運動の成果と実感しています。

いろんな人が困っている

高知の会 金子 陽子さん



高知の会は
共産党と一緒に
毎月、日曜
市宣伝を行い、
消費税廃止各

界連絡会の署名行動に参加しています。

おじいさんが「この物価高の中、年金も少なくて、電気代、ガス代などが上がって困つとる息子に『一つでも助けてくれ』と頼んだが、『我が家も息子が大学に進学し、学費が高くて困つとる。父ちゃんを助けるどころじゃない』と断られた。どうしたらいいか」と泣いて訴えてきました。

幼い子どもを連れのお母さんは「この子も学校には行っていないのですが、消費税で物価高

になった被害者です。この子の分も署名してもいいですか」と言って署名していただきました。いろんな人が困っています。

インボイスの問題では高知県内の市町村議会に「消費税減税、インボイス制度廃止を求める意見書」の採択を求める文書を5月末に送付し、現在、12市町村で採択されています。

200人を達成、さらに拡大を

福岡の会 田崎 幹朗さん



福岡の会は、
前総会で決めた目標2000人を達成しました。9月12

日の常任世話人会の時点では、156人。目標達成のため、①あらゆる会議で購読を訴える、②拡大統一行動日を決めて取り組む、③所属団体や知り合いに見本誌を渡して購読をすすめる、

と決めました。最初の行動日の18日、曾我部さんと田崎が約2時間、電話にかじりつき訴えました。北九州市議団は団会議で話し合い7人全員が読者に、別の地方議員さんも「消費税問題で頑張らないといけない、役に立つと思うので」と話すなど、地方議員11人、個人3人が読者に。その後は月末の行動で毎日増やし、10月1日の各界連「怒りの行動」でも6人が購読。翌2日に1部、総会前日の3日に5人を増やして達成。最後の人は「自分も消費税をなくしたいから」と話してくれました。地域の会も博多区の会を結成し3つです。次の総会にはさらに読者を増やし、地域の会10をめざします。

沖縄から世の中変える気概で

沖縄の会 山城 正雄さん

今回の総会には、共産党と関係ない人、20人からカンパをもらって参加しました。91歳の元



公務員の方には、ソ連崩壊の時から、日本共産党とソ連は違うんだ

と訴えてきて、その奥さんから3千円を頂きました。そもそも論を粘り強く訴えていくことが大事です。

来年1月名護市長選が行われますが、なくす会ののぼり100本を立てて、意識を変えようと計画しています。共産党県委員長とも話し、地方議員が減つたのは、消費税のことを語っていないからだ、全県に支部をつくって消費税減税・廃止の運動を盛り上げるべきだ、と訴えてきました。今回の参院選でオール沖縄で高良沙哉さんを当選させることができました。憲法学者としての鋭い質問に期待しています、3年後の選挙はイハ洋一さん、必ず勝利します。「沖縄から世の中を変えよう」の信念で奮闘しています。

出番であり

組織拡大のチャンス

常任世話人 梅村 さえこさん



いま、消費税をなくす会の出番の情勢であるとともに、組織を大

きくしていくチャンスです。10

月1日のインボイスストップの国会前集会では、多くの方の「生活できない」「2割特例がなくなったらどうなるのか」の切実な訴えがあふれました。この1年は2つの選挙を行い、自公を少数にし、消費税減税・廃止の議員を多数にしました。大軍拡・改憲・「スパイ防止法」をすすめる自民党と反動プロックの危険性に対して、国民的共同を強めるとともに、今度の国会は消費税減税が焦点であり、「公約を守れ」の運動を大きく盛り上げていく時です。

欧州では、極右・排外主義と

のたたかいで、ロンドン10万人デモ、フランスのユマニテ祭に61万人が結集するなど、「税金はあるところから取れ」が、対抗軸の一つになっています。

日本の運動の中心は、なくす会です。「消費税減税・インボイス廃止」実現のため、会を強く大きくしていくようではありませんか。

【文書発言】

ノー消費税読者の

自主目標達成

富山の会 藤田 政治さん
富山の会は「ノー消費税」読者150人を目標に定めて取り組み、10月1日目標を達成しました。

県の人口は約100万人です。全国の人口の100分の1です。私は自分たちの取り組みは全国的にどの水準にいるのか、密かに見るのに人口比で確認しています。読者が全国で5千人なら、富

山県では最低50人です。しかしこれでは消費税の減税・廃止への力にはあまりにも非力だと議論をして昨年の富山の会の総会で150人と目標を定めたのです。月1回の世話人会議で繰り返し読者拡大の経験を交流し、励ましあって目標を達成することができました。

元高校の教員に勧め読者になってもらった会員は、半年後に再会した時『「ノー消費税」に大変学ばされる、素晴らしいものを紹介してもらってありがとう』とお礼を言われました。こんな力を持った「ノー消費税」をもっともとと広げ、消費税ノーの世論を高めようではありませんか。

【文書発言】

運動飛躍の足掛かり探って

静岡県民の会 松内 是卓さん
2年前まで生健会では消費税の申告は10人ほどでしたが、イ

ンボイス制度が導入されてから50人に増えました。消費税申告が生々しく感じるようになりました。40代、50代が多いので、廃業もできません。

社会保障の分野では、2012年の社会保障制度改革推進法で「自助、共助、自己責任」が言われるようになってから現場はボコボコの状態です。「いのちのとりで」裁判は最高裁で勝利判決が言い渡されました。昨日、全生連交流会が開かれ、吉永教授は「アリが像に立ち向かって勝利」と表しています。安倍政治総否定の方向に裁判所が動いていると確信できます。各地の県の会で世話人会が開かれているのは28県。活動家がいかに不足しているか、気づかれます。私もなくす会の活動に関わって26年になります。亡くなった先輩たちが私の背中を押しています。なくす会の運動の飛躍の足掛かりを探って前進を図りたい。

討論のまとめ

前沢 淑子事務局長

ご参加のみなさん、お疲れ様でした。活発な討論で今後1年の活動の方針、191人の世話人、20人の常任世話人が確認されました。参加者はオンラインを含め90人、発言は17人でした。新潟の酒井さんの「消費税廃止」の歌は全国に広げたいと思います。発言では、物価高の中、消費税廃止、インボイス廃止の声が広がっていることが各地の取り組みを通じて報告され、「今こそなくす会の出番」が強調されました。また、生まれた時から消費税の世代と対話をすればするほど怒りが広がっていくことも報告されました。臨時国会で「消費税減税」を実現させるために総会成功を力にして「消費税廃止・ただちに5%に！インボイス廃止！」の声を広げましょう。

閉会のあいさつ

新事務局長 上敷領千枝子



5千人読者を達成して総会を迎えることができました。2月3月

に150人、7月9月に260人、合わせて400人以上の読者を増やしました、その力になったのは、なくす会をはじめとした草の根の粘り強い活動が消費税減税・廃止を参院選で大争点に押し上げ、8政党が公約にかかげる状況をつくりだし

たことへの確信です。

臨時国会がもうすぐ始まります。私たちは「野党はまとまって減税法案を作成・提出を」ということを迫っていきたいと思います。本日、自民党の新総裁に高市早苗氏に決まりました。アメリカのトランプ大統領は日本の軍事費をGDP比3・5%への引き上げを要求しています。そのことを高市氏は否定していません。そうなれば年間21兆円、必ず消費税増税が狙われます。「消費税、憲法変えれば戦争税」にさせないため、皆さんと一緒に奮闘したいと思います。

総会で選出された 常任世話人

(五十音順 敬略称)

梅村 さえこ	上野 美知代
大川 博	
上敷領 千枝子(事務局長)	
川嶋 猛	木口 力
田崎 幹朗(新)	中根 耕作
西川 悦子	服部 雅
林 幸二	藤原 紀嘉
前沢 淑子	丸山 健二
三浦 謙一	松田 周平
向井 初江	吉田 孝喜
若杉 秀夫	渡辺 清志

第36回総会の成功を祝し

メッセージを寄せていただいた団体・組合

全国商工団体連合会／全日本民主医療機関連合会／国土交通労働組合／日本国家公務員労働組合連合会／全日本年金者組合／日本民主青年同盟／日本中国友好協会／日本婦人団体連合会／全国保険医団体連合会／主婦連合会／非核の政府を求める会常任世話人会／農民運動全国連合会／平和・民主・革新の日本をめざす全国の会（全国革新懇）／JMITU（日本金属製造情報通信労働組合）／全国生協労働組合連合会／新日本婦人の会／全日本建設交通一般労働組合／自由法曹団／日本自治体労働組合総連合／全国生活と健康を守る会連合会（全生連）／インボイス制度を考えるフリーランスの会／あかつき印刷株式会社（順不同・21団体・組合）